

# 防災用、兼用機いずれも減少

## 内発協調べ、平成28年度の自家発電設置実績

内発協では、このほど、「防災用自家発電装置」及び「常用防災兼用発電装置（兼用機）」に貼付される適合マークについて、製品認証取得者からの平

成28年度の使用報告（設置実績）を取りまとめました。7月号別冊では、内容を一部報告します。

### ●平成28年度の設置状況

平成28年度の防災用自家発電装置の設置実績は、前年度に比べて、設置台数は10.8%減の6,193台、設置容量は10.5%減の970,372.3kWでした。いずれも減少しました。

一方、常用防災兼用発電装置（兼用機）について、

合計6社からの設置実績が報告されています。

前年度に比べて、設置台数は41.4%減の17台（前年度29台）、設備容量は35.0%減の12,208.0kW（前年度18,790.0kW）でした。いずれも大幅に減少しました。

# 台数、容量いずれも10%減少

## ●防災用自家発電装置

### ■メーカー別

平成28年度の防災用自家発電装置の設置台数をメーカー別にみると、1位はヤンマーエネルギーシステム(株)で2,326台、2位は(株)東京電機で1,149台、3位は西日本発電機(株)で1,108台、4位は三菱電機(株)で415台、5位は三菱重工エンジン&ターボチャージャ(株)で277台という順でした。

設置容量の1位はヤンマーエネルギーシステム(株)で221,523.4kW、2位は川崎重工業(株)で136,587.8kW、3位は(株)東京電機で112,494.6kW、4位は西日本発電機(株)で85,702.6kW、5位はヤンマー(株)で80,400.0kWという順でした。

設置台数の上位のメーカーのうち、前年度に比べて減少率が大きかったのは、(株)東京電機の14.1%減、西日本発電機(株)の12.7%減、三菱電機(株)の10.4%減でした。

設置台数を原動機種類別にみると、ディーゼル機関が全体の約96.6%を占めており、残りの約3.4%をガスタービンが占めていました。主な特徴として、平成28年度も防災用のガス機関の設置実績が1台報告されています。

## ■施設種類別

設置台数を施設種類別にみると、設置台数の1位はその他事業場で2,752台でした。その他事業場とは、代表的な施設として、一般のビル、ポンプ場及び浄水場等、水道施設、消防署等、官庁舎、銀行、ダム等を指しています。

続いて、2位は福祉施設等で918台、3位は百貨店・店舗で585台、4位は病院等で432台、5位は工場・作業場で368台という順でした。

設置台数が比較的多い施設のうち、対前年度比で大きく減少したのは、病院等の29.4%減、工場・作業場の18.9%減、福祉施設等の12.1%減という結果でした。

設置容量の1位はその他事業場で568,973.5kW、2位は病院等で91,325.8kW、3位は工場・作業場で62,429.8kW、4位は百貨店・店舗で53,061.5kW、5位は福祉施設等で49,074.7kWという順でした。

## ■都道府県別

設置台数を都道府県別にみると、設置台数の1位は東京都で792台、2位は愛知県で355台、3位は大阪府で336台、4位は神奈川県で321台、5位は埼玉県で269台の順でした。

設置台数の上位の都道府県のうち、前年度に比べて、埼玉県の4.7%増以外は、減少となっています。

中でも前年度に比べて大きく減少したのは、神奈川県の12.1%減、大阪府の11.8%減でした。

設置容量の1位は東京都で203,365.2kW、2位は大阪府で78,552.0kW、3位は神奈川県で68,030.2kW、4位は愛知県で57,641.4kW、5位は埼玉県で49,239.4kWという順でした。

# 6社の合計で17台を設置

## ●常用防災兼用発電装置

### ■メーカー別

平成28年度の常用防災兼用発電装置（兼用機）の設置台数をメーカー別にみると、1位は三菱重工エンジン&ターボチャージャ(株)で9台、2位はヤンマーエネルギーシステム(株)で4台、3位は新潟原動機(株)、三菱重工業(株)、(株)東芝、JFEエンジニアリング(株)

の4社がそれぞれ1台。設置台数の合計は17台でした。

設置台数を原動機種類別にみると、ガス機関が13台、ディーゼル機関が4台、ガスタービンが0台でした。

### ■施設種類別

設置台数を施設種類別にみると、その他事業場が12台、旅館・ホテルが3台、病院等、工場・作業場の2施設がそれぞれ1台でした。

設置容量を施設種類別にみると、その他事業場が10,518.0kW、旅館・ホテルが1,110.0kW、病院等が400.0kW、工場・作業場が180.0kWでした。

### ■都道府県別

設置台数を都道府県別にみると、愛知県が8台、北海道が3台、山形県、新潟県、福井県、岐阜県、

奈良県、佐賀県の6県がそれぞれ1台でした。

## 平成28年度の自家発電設置データを発売

内発協では、平成28年度の自家発電装置の設置実績の電子データを収録した「CD」を発売します。それ以前の年度分の電子データを収録したCDも販売します。防災用、常用防災兼用それぞれの自家発電装置の設置実績について、上期分（4月～9月）、下期分（10月～3月）をそれぞれ1枚のCDに収録しています。

#### ◆設置データの内容

- ・ファイル形式はExcelワークシート形式です。
- ・設置都道府県、設置年月、設置された施設の種類、発電装置の仕様として出力、構成機器のメーカー名、

原動機区分等を収録しています。

#### ◆販売価格

- ・上期分、下期分いずれも、会員向け21,600円（税込み）、一般向け54,000円（税込み）です。
- ・平成27年度より以前の適合マークの使用報告（設置実績）についても、上期・下期の半期分毎に収録したCDを販売しています。お求めください。

CD内容の問合せ先：製品認証部

CD購入の問合せ先：総務部

☎03-5439-4391（代表）